

宮原小の152年の伝統を受け継ぎ、信頼を土台に子ども一人ひとりが輝ける学び舎

～「宮原の地にかがやく学び舎」を目指して～

学 校 教 育 目 標

心身ともに健やかで主体的に生きる子どもの育成
 たがいに 努める子
 たがいに きたえる子
 たがいに 手をとる子

- 子ども一人ひとりが輝ける学校
 - ・元気に安心して学校生活が送れる
 - ・意欲的に、主体的に学べる
 - ・夢を叶える、未来を切り拓く力が身に付く
- 保護者、地域が信頼して子どもたちを通わせることができる学校
 - ・保護者や地域の声や願いを真摯に受け止める
 - ・我が子を通わせることに誇りをもてる
- 教職員が勤めてよかったと思える学校
 - ・やりがいや働きがいを感じられ、個々の力が生かせる
 - ・共に学び合い、磨き合い、協力しあえる

目指す学校像

目指す児童像

経営方針

本年度の努力点

- 「生きる力」「確かな学力」を育む教育活動の展開、「豊かな人間性」の基礎を培う教育課程の実施
- 「主体的・対話的で深い学び」等の授業づくり
- 法令の遵守、教職員としての使命と責任の自覚
- 子どもたちが健康で、安心、安全に学べる学校づくり
- 校内の協力体制の構築、機動力ある学校づくり
- 「子どもが主役」のコミュニティ・スクールを推進
- 「小中一貫教育」を活かし、義務教育9年間の連続性ある教育の推進
- 本校の伝統を尊重した教育活動、学校運営の展開



「よく学び、よく遊び、よく働く」子どもを育てる

令和6年度の重点課題

- ◇新たな指標を踏まえた主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)を推進する
- ◇「さいたま市スマートスクールプロジェクト(SSSP)」による子ども一人ひとりの個性に応じた教育活動を推進する
- ◇子どもたちが参画するコミュニティ・スクールを推進する

- たがいに 努める子(かしこく)
 - ・めあてをもってやりぬく
- たがいに きたえる子(たくましく)
 - ・健康に気を付けて過ごす
- たがいに 手をとる子(やさしく)
 - ・あいさつや返事ができる

ポストコロナでの対応 (Growth)

豊かな心、豊かな人間性の育成 (Grit)

確かな学力の定着 (Global)

健康・体力向上と安全な学校づくり (Growth)

積極的な生徒指導 (Grit)

開かれた学校の推進

教職員としての意識の向上

◎児童、保護者、教職員に健康管理の意識と行動の徹底

☆豊かな心、人間性の基礎を育む指導の充実、徹底
 【生活の心得】
 ○あいさつ・返事○くつのかかとをそろえる○チャイム着席
 ◎基本的な生活習慣の定着、規範意識の徹底
 ◎お互いを認め合い、高め合い、人のために努力できる意識、態度の育成
 ◎「考え、議論する」道徳

◎児童が主体性をもった学びの具現化
 ◎問題意識をもたせ、児童の学びの過程を重視し、学びの達成を実感できる指導の充実
 ◎学校における指導と家庭学習との連携を図った学力の向上
 ◎児童の学力向上を目指す、指導力の向上を図る学校課題研修の充実

◎「自分の命は自分で守る」意識、知識の向上を図る指導の充実
 ◎食物アレルギーの対応等、危機管理に対する教職員の意識の向上と危機管理対応への取組の徹底
 ◎体育の授業や体育的行事等を中心とした児童の体力向上に向けた取組の充実

◎子どもに寄り添い、子どもに負けない生徒指導、支援
 ◎児童理解に立ち、児童一人ひとりに「心の居場所」がある学年・学級経営の充実
 ◎共通理解、共通行動の徹底を図り、機動力があり組織的な校内指導体制の充実
 ◎関係機関との連携を図った教育相談体制、特別支援教育体制、さくら教室(Sola る一む)の充実

◎コミュニティスクールを核に学校と保護者、地域との強い絆で結ばれた学校づくり
 ・教育活動の積極的な公開
 ・学校だよりや学校安心メール等による情報の提供
 ・学校安全ネットワークやSNS等の充実
 ◎教育関係機関や中学校、幼稚園、保育園との連携

◇子どもたちの前に立つという自覚、教育に携わる「プロ」としての使命
 ◇公務員・教育公務員としての自覚
 ◇「全ては子どものために」を意識した働き方改革
 ・教育公務員としての意識改革の必要性